

総務管理課

1 消防防災

(1) 市町村消防の現況

管内における消防体制は、4市町村で構成される上田地域広域連合消防本部(8消防署)が設置され、常備消防体制となっている。

消防団員数は、全国的に減少傾向にあるが、管内でも全ての市町村において条例定数を割っており、同時に団員の高齢化も見られる。

消防職員及び消防団員数

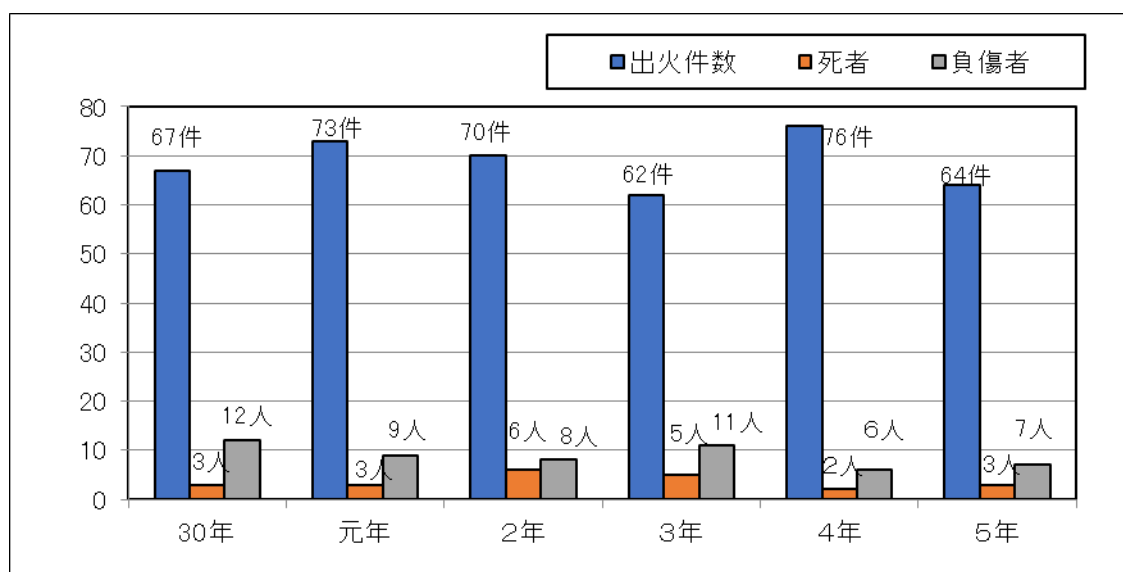
(令和6年4月1日現在)

(※令和5年4月1日現在)

区 分		条例定数(人)	現員数(人)	充足率(%)
消防職員	管内	218	214	98.2
消防団員	管内	3,200	2,774	86.7
	全県※	34,095	29,550	86.7

(2) 管内火災発生状況

(上田地域広域連合消防本部発表)



2 人権

人権問題の解決に向けて平成22年2月に策定された「人権政策推進基本方針」に基づき、人権が尊重される社会づくりを目指して、関係機関等と連携を密にしながら、研修及び啓発活動を推進している。

3 男女共同参画

男女共同参画社会の実現のために平成14年12月に施行された「長野県男女共同参画社会づくり条例」及び令和3年6月に策定された「第5次長野県男女共同参画計画」に基づき、研修及び啓発活動を推進している。

4 外国人住民数の動向

管内の人口に対する外国人住民の割合は、県内10広域の中で北アルプス、上伊那に次いで3番目に大きい。

(1) 推移 (単位:人、各年12月末現在、県多文化共生・パスポート室調)

区 分	R元	R2	R3	R4	R5
管 内 (全県の構成 率)	4,664 (12.4%)	4,435 (12.4%)	4,319 (12.4%)	4,685 (12.3%)	4,901 (11.8%)
全 県	37,533	35,777	34,867	38,101	41,536

(2) 国別内訳(上位5国籍) (単位:人、R5.12月末現在、県多文化共生・パスポート室調)

区 分	合計	中国	ブラジル	ベトナム	インド ネシア	韓国	その他
管 内 (構成比)	4,901 (100%)	996 (20.3%)	769 (15.7%)	545 (11.1%)	438 (9.0%)	324 (6.6%)	1,829 (37.3%)
区 分	合計	中国	ベトナム	フィリピン	ブラジル	韓国	その他
全 県 (構成比)	41,536 (100%)	8,256 (19.9%)	6,426 (15.5%)	5,181 (12.5%)	4,733 (11.4%)	3,040 (7.3%)	13,900 (33.4%)

5 消費者対策

消費者取引の適正化及び安全の確保を図るため、製品の安全、品質に対する立入検査を行っている。

立入検査実施状況(令和5年度)

区 分		店舗数	検査数	違反件数	備 考
安全 表示	特定製品	2 店舗	9 点	なし	ライター
	特定保守 製 品	1 店舗	2 点	なし	石油給湯器・石油ふろがま
品 質 表 示		8 店舗	102 点	なし	繊維製品・雑貨工業品 等

平成24年度から、立入検査に係る権限が市へ委譲され、当局で実施する検査は町村に所在する店舗が対象となっている。

6 交通安全対策

交通事故のない社会を目指して、市町村、関係機関及び団体と緊密な連携のもとに交通安全運動を推進している。

(1) 交通事故発生状況(1月～12月)

令和5年に管内で発生した交通事故は、死者数は前年を下回り、事故件数、傷者数はともに前年を上回った。

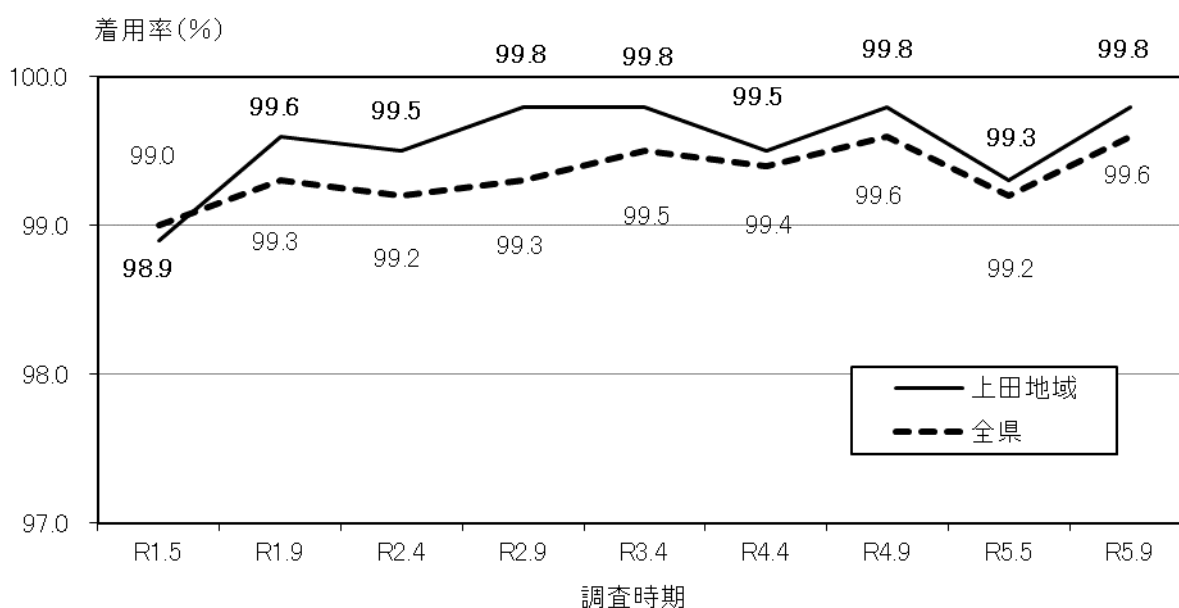
区 分	管 内			全 県		
	事故件数 件	死者数 人	傷者数 人	事故件数 件	死者数 人	傷者数 人
R 5	530	2	623	5,006	42	5,951
R 4	456	7	533	4,752	46	5,611
増減	74	▲5	90	254	▲4	340
増減率	16.2%	▲71.4%	16.9%	5.3%	▲8.7%	6.1%

【出典:くらし安全・消費生活課作成の「交通事故統計(R5.12)、(R4.12)」より】

(2) シートベルト着用の推進

春・秋にシートベルト着用調査を実施している。管内の着用率は令和5年9月時点で99.8%となっている。

(令和3年9月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため調査中止)



(3) 交通事故相談

令和5年度相談件数2件（令和4年度 2件、令和3年度 35件）

交通事故相談所上田支所は平成29年度末で廃止となり、現在は長野本所相談員による巡回相談（予約制）を毎月第2・第4水曜日に実施している。

7 NPO

NPO相談窓口を設置し、法人設立に関する相談や認証申請書の受付業務等を実施している。県知事から認証された管内のNPO法人数は、令和5年度末で98法人となっている。

NPO法人数の推移

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
管 内 (全県の構成率)	96 (9.5%)	92 (9.3%)	93 (9.5%)	98 (10.1%)	98 (10.1%)
全 県	1,013	994	981	975	966

(小数点第2位を四捨五入)

8 旅券

旅券申請件数は新型コロナウイルス感染症の影響により令和2～3年は大幅に減少したが、令和4年以降は回復傾向にある。なお、県民の利便性を考慮し、火・木曜日については午後7時まで延長して窓口を開設している。また、令和5年3月27日から旅券の更新申請が電子申請で対応可能となった。

旅券申請件数の推移

(単位:件・%)

区 分	H31・R1	R2	R3	R4	R5
管 内	5,779 (102.8) [10.9%]	1,601 (27.7) [11.2%]	562 (35.1) [10.8%]	1,189 (211.6) [9.6%]	3,739 (314.5) [10.0%]
うち延長時	675 (94.4) [11.8%]	183 (27.1) [13.4%]	59 (32.2) [15.6%]	138 (233.9) [11.9%]	442 (320.3) [12.0%]
全 県	52,966 (102.9)	14,254 (26.9)	5,194 (36.4)	12,330 (237.4)	37,532 (304.4)
うち延長時	5,720 (109.3)	1,362 (23.8)	377 (27.7)	1,159 (307.4)	3,673 (316.9)

()は対前年比

下段[]は全県構成率

9 青少年健全育成

(1) 健全な社会環境づくり

市町村や関係団体と連携しながら街頭啓発などの広報活動を行うことにより、青少年健全育成の推進と社会環境の浄化に努めている。

青少年に有害な自動販売機の設置状況 (各年11月末日現在)

区分	R2		R3		R4		R5	
	台数	箇所	台数	箇所	台数	箇所	台数	箇所
上田市内	6 (7.6)	2 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 ()	0 ()
全 県	79	18	63	12	52	10	(データなし)	

()内の数値は全県構成率(%) ※本調査は、R4をもって一旦休止のためR5の全県数値なし。

(2) 将来世代応援県民会議上田地域会議

上田地域の将来を担う子どもや若者を育成するために、地域に根差した取り組みを推進している。

(設 置) 平成29年9月

(構 成) 県・市町村、社会福祉協議会、青少年育成関連団体など21団体

(活 動) 令和5年度は、5年ぶりに地域会議を開催し、構成団体等と情報共有等を行った。また、地域会議を構成員に向けて合同庁舎で行われるフードドライブへの協力を依頼した。集まった食品は地域内のこどもカフェや日本語教室など子どもの居場所に贈った。

10 信州こどもカフェの推進

関係団体の連携・情報交換の場として、「信州こどもカフェ推進上田地域プラットフォーム」を設置し、地域一体となって子どもの居場所づくりを推進している。

(プラットフォーム開設) 平成29年12月

(参加者) こどもカフェ運営者、子ども支援関係団体、県・市町村等

(活 動) 令和5年度は、地域で子どもを育むプロジェクト助成事業(県社協)と長野ろうきん・こども基金助成事業を活用して、①こどもカフェとプラットフォームメンバーとの情報交換会(PF全体会)「令和4年度の取組状況と課題の共有」の開催、②長野県長寿社会開発センター主催「信州ねんりんピック」への紹介ブース設置、ワークショップ参加、③プラットフォーム主催事業「ゆめパのじかん」上映会&竹内延彦氏講演会の開催等を通じて、こどもカフェとこどもの支援に多角的に取り組んだ。

○ 信州こどもカフェ

学習支援、食事提供、悩み相談、学用品のリユースなど、家庭機能を補完する複数の機能を持つ子どもの居場所の総称である。

管内では、令和5年度末現在、17ヵ所で運営されている。

11 危機管理への対応

新型コロナウイルス感染症への対応

(地方部設置)

- ・ 令和2年1月29日 長野県新型コロナウイルス感染症対策本部
上田地方部設置
- ・ 令和2年3月26日 特措法に基づく県対策本部上田地方部設置
- ・ 令和5年5月8日 長野県新型コロナウイルス感染症警戒・対策本部
上田地方部設置

(主な対応)

- 管内市町村への支援及び連絡調整
 - ・ ワクチンチームの設置 (R3.2.3)
(住民接種に係る課題等を聴取)
 - ・ ワクチン接種体制整備連絡会議の設置 (R3.2.10)
- 保健所支援
 - ・ 兼務職員、業務補助当番の派遣
 - ・ PCR検査、疫学調査補助
 - ・ 感染動向、陽性者データ入力、分析
 - ・ 検体搬送業務の支援
 - ・ HER-SYS 入力支援
- 広報・啓発 (ガイドライン周知・推進チーム)
 - ・ 歓楽街の店舗を個別訪問し、感染防止対策の徹底等呼びかけ
(令和2年度：5回、令和3年度：10回実施)
 - ・ 街頭啓発 (令和3年度：上田駅、商業施設及び管内道の駅にて実施)
 - ・ 集客施設における館内放送依頼 (上田駅3鉄道事業者、大型商業施設等)
 - ・ 上田駅にタペストリー、合同庁舎に懸垂幕掲出 (地域振興推進費活用)
 - ・ 広報車による巡回
 - ・ 道路電光表示板による広報 (建設事務所に依頼)
 - ・ ブログによる情報発信 (随時)
- 産業・雇用 総合サポートセンターの設置 等

【まん延防止等重点措置期間中 (R4.1.27~3.6) の主な対応】

- 飲食店の時短要請への対応
 - R4.1.27~29 1,799店 (外部委託等による外観調査)
60店 (電話及び現地調査)
 - R4.2.22~3.4 44店 (情報提供があった店舗の現地調査)